2016 年 7 月 1 日
三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

2016 年度ソーシャルビジネス支援プログラム

プロボノ支援先決定のお知らせ

三菱 UFJ フィナンシャル・グループの総合シンクタンクである三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（本社：東京都港区　社長：藤井　秀延）は、社会貢献活動の中核的プログラムとして、『ソーシャルビジネス支援プログラム』を実施しています。このたび、ご応募いただいた全 57 団体の中から書類選考を通過した 6 団体によるプレゼンテーション選考会を行い、下記の 3 団体を 2016 年度のプロボノ支援先に採択しましたので、お知らせします。

団体名　※五十音順	代表者	主な事業内容
一般社団法人サステナビリティ・エンパワーメント（千葉県柏市） **特定非営利活動法人 Chance For All**（東京都墨田区） ※2 団体の共同申請	辻　義和 中山　勇魚	－　小学生を対象にした学童保育事業 －　小・中学生を対象にした学習塾事業 －　環境・サステナビリティに関する教育事業　等 以上、サステナビリティ・エンパワーメント　URL：http://next-ph.jp －　学童保育事業 －　放課後教育に関する調査、研究 以上、Chance For All　URL：http://chance-for-all.org
特定非営利活動法人 スマイルスタイル （大阪府大阪市）	塩山　諒	－　企業ブランディングや採用戦略策定等の企業デザイン －　就労支援モデルや就労支援施設の開発や開設等の公共デザイン －　新たなキャリア教育プログラムの開発等の教育デザイン －　若者の就労経験を積む場所としての機能を持つカフェ運営等の BtoC デザイン URL：http://smilestyle.jp/
特定非営利活動法人 人と動物の共生センター （岐阜県岐阜市）	奥田　順之	－　犬猫の殺処分・飼育放棄問題に関する調査研究 －　ペット産業の社会的責任の推進のためのシンポジウム等の企画運営 －　攻撃行動等犬猫の問題行動の治療のための動物行動クリニックの運営 －　子犬の社会化プログラム・飼い主が学ぶ犬のしつけ教室の運営 －　高齢のペット飼育者の、入院や病気等での飼育困難状態への支援 URL：http://hasc.sakura.ne.jp/hitodoubutsu/

上記 3 団体の皆さまとは、当社のプロボノメンバーとともに半年間の協働を行います。「ソーシャルビジネス支援プログラム」の概要や今後の予定等については、下記 URL、もしくは添付資料をご参照ください。
http://www.murc.jp/corporate/sustainability/social_business

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社では、今後も、ソーシャルビジネスに取り組む事業者の皆さまへの支援を通じ、社会課題解決のスピードアップとインパクト拡大に貢献してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ】
三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社
革新創造センター　環境・社会貢献担当（奥野、水谷、小神野）
〒105-8501 東京都港区虎ノ門 5-11-2 オランダヒルズ森タワー
TEL：03-6733-1005　E-mail：sb-murc@murc.jp

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

MUFG

『ソーシャルビジネス支援プログラム』について

三菱UFJリサーチ&コンサルティングは、官公庁や企業をお客様として、社会的課題や経営課題に対するソリューションを提供しております。当社では、業務を通じて培った専門的知識や幅広いノウハウを活用し、総合シンクタンクとしての社会的使命を果たしていきたいと考えております。

そこで 2013 年度より、社会貢献活動の中核的施策として、ソーシャルビジネスに取り組む事業者（SB 事業者）を対象にした「ソーシャルビジネス支援プログラム」を企画・実施しております。

本プログラムは、シンクタンク・コンサルティングファームのノウハウを生かして、SB 事業者の皆様が抱えている経営上の課題解決や事業の高度化を支援するものです。書類選考を通過した団体に賞金（共感賞）を授与するとともに、その中からさらに選ばれた支援賞受賞団体に対しては、追加賞金に加えて当社役職員によるプロボノチームが伴走者となって活動を支援します。

なお、本プログラムの運営にあたっては、社会課題の解決に取り組む事業者との協働において豊富な実績とノウハウを有する、特定非営利活動法人ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京を外部アドバイザーに迎えております。

1. 本プログラムの概要

本プログラムは、ソーシャルビジネスに取り組む事業者の皆さまを対象に「資金支援」と「人的支援」を実施するものです。選考の結果採択された団体に対して、「資金支援」とともに「人的支援（プロボノ活動）」を行うことが、本プログラムの特徴です。研究員、コンサルタントらが本業で培った知見やスキルを活かしながら、様々な社会問題の解決を目指して協働を図ります。当社の役職員で構成されたプロボノチームが伴走者となり、ソーシャルビジネスに取り組む事業者の皆さまの経営課題の解決や事業の高度化を支援します。

2. 本プログラムの目的

■ 私たちは、三菱UFJフィナンシャル・グループの総合シンクタンクとして、東京・名古屋・大阪を拠点に、コンサルティング、グローバル経営サポート、政策研究・提言、マクロ経済調査、セミナー等を通じた人材育成支援など、多様なサービスを提供しています。そうした業務で培った専門知識やノウハウを活かした、総合シンクタンクならではの社会貢献活動を行いたいとの思いから、本プログラムを立ち上げることにしました。

■ 本プログラムを通して、様々な社会的課題の解決に取り組むソーシャルビジネス事業者の皆さまからさらなる知的刺激を得るとともに、当社の専門知識やノウハウを提供し、「知の社会還流」を目指していきたいと考えています。

【特定非営利活動法人ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京（SVP 東京）について】

ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京（SVP 東京）は、社会的な課題の解決に取り組む革新的な事業に対して、資金の提供と、パートナーによる経営支援を行う NPO 法人です。投資協働先であるソーシャルベンチャーのミッション達成に貢献すると同時に、当会社の社員たるパートナー自身が、投資・協働先への支援に参画し、地域や社会への関与を通じて、イノベーションに貢献することをその使命としています。

創立	：	2003 年
代表者	：	岡本拓也
パートナー数	：	124 名（2015 年 6 月末現在）
URL	：	http://www.svptokyo.org/

３. 2016 年度実施概要

（1）支援対象先／募集分野

■ 法人格を有し、下記のいずれかに該当する事業を行っている団体

1. 少子高齢社会対策
2. まちづくり・地域活性化
3. 共生社会づくり
4. 次世代教育
5. 環境保全
6. 伝統・文化継承
7. 途上国支援
8. その他、持続可能な社会の構築に資する事業

※ただし、財団法人は対象外とします。
※主に中間支援に取り組んでいる団体は対象となりません。

（2）支援内容

■ 資金支援（寄付）

- 各 SB 事業者への賞金額は、当社役職員の投票結果に応じて決定

■ 人的支援（プロボノ活動）

- **支援体制**；
  - 役職員 5 名以上で支援チームを組成
- **支援内容**；
  - 事業戦略立案、市場動向調査、営業ツール作成、関係者の紹介、イベント運営支援 等
- **支援期間**；
  - 約半年間（2016 年 7 月～12 月）
- **支援チームへの活動補助**；
  - 当社役職員の交通費は、一定の予算範囲内で会社が負担
  - 必要に応じて、当社インフラ（社内会議室等）の利用を許諾

（3）プロボノ支援先の選考方法

■ 役職員の投票（支援票、共感票）によって、プロボノ支援先団体及び賞金額を決定

- **支援票（プロボノ活動参加を希望する役職員による投票）**
  - 5 票以上の支援票が集まった団体（上位 3 団体）を支援先団体として決定
  - 投票者による支援チームを組成し、プロボノ活動を実施するとともに、資金支援として、賞金 50 万円を授与
- **共感票（すべての役職員による投票）**
  - プレゼンテーション選考会に参加した全団体（今回は 6 団体）を対象として、各団体の得票数に応じて「共感賞」（総額 100 万円）を分配

（4）実施スケジュール

■ 2016 年 3 月～4 月

- 公募開始 ⇒ 応募締切
- 「社会貢献人材バンク」への登録受付、社内勉強会の開催

■ 2016 年 5 月～6 月

- プレゼンテーション選考会の実施
- 役職員による投票実施 ⇒ プロボノ支援先、賞金額決定

■ 2016 年 6 月末

- 賞金授与式

■ 2016 年 7 月～12 月

- プロボノ活動の実施
- 月 1 回以上の定例ミーティング開催

■ 2016 年 12 月

- 最終報告会の開催

以 上